



Domino's Media Release

2025年2月26日
株式会社ドミノ・ピザ ジャパン

ドミノ・ピザ、農林水支援 6 団体に、総額 350 万円を授与 「産直ドミノ基金[®]アワード 2024」受賞団体が決定

地域に根差した活動を応援

株式会社ドミノ・ピザ ジャパン（代表取締役：ジョシュア・キリムニック、CEO：マーティン・スティーンクス、本社：東京都品川区、以下：ドミノ・ピザ）が展開する国内 No.1 シェアを誇る宅配ピザチェーンドミノ・ピザは 2025 年 2 月 26 日（水）、「産直ドミノ基金[®]アワード 2024」の受賞団体を、農水支援 6 団体に決定しました。受賞団体は、NPO 法人みのり（埼玉県）、特定非営利活動法人中之条コネクト（群馬県）、株式会社さがみこファーム（神奈川県）、特定非営利活動法人くにたち農園の会（東京都）、JA 徳島県牟岐女性部（徳島県）、菊池農業高校 SDGs 研究班（熊本県）です。「農福・林福・水福連携」、「若手従事者」、「スマート農業・林業・漁業」、「子どもと農業・林業・漁業」、「地域と農業・林業・漁業」の 5 つの重点テーマに、35 団体からのお申し込みをいただき、その中から各賞を選出しました。副賞として総額 350 万円が授与されます。ドミノ・ピザは、今後も、「産直ドミノ基金[®]」を通じて、「ニッポンの生産者の今と未来を応援する。」ため、日本の農林水産業に関わる今と未来の課題にチャレンジする地域に根差した活動の未来を応援します。



全国 35 団体から応募、「産直ドミノ基金[®]アワード 2024」を 6 団体が受賞

「“農産” “林産” “水産”を通じて地域との結びつき」をテーマに、地域を超えた結びつきの発展を応援

「産直ドミノ基金[®]アワード 2024」では、日本の農林水産業に関わる今と未来の課題にチャレンジする地域に根差した活動の未来を応援する 5 つの重点テーマをもうけ各分野 1 団体、そして総合的に優れている活動を CEO 特別賞として 1 団体、表彰することとして、2024 年 11 月 11 日（月）に応募を開始しました。5 つの重点テーマは、以下の通りです。

- ① 農福連携・林福連携・水福連携：障がい者や高齢者が農業・林業・漁業に携わることでそれぞれの分野が抱える課題を解決し、地域共生社会の実現につなげる取り組みを表彰します。
- ② 若手従事者：農業・林業・漁業に興味を持つ若者が増え、若者の就業が進むことで、一次産業就業者の高齢化や従事人口の減少を食い止め、未来志向型一次産業が進む取り組みを表彰します。
- ③ スマート農業・林業・漁業：ロボット技術や ICT を活用して、高品質な農林水産物の生産を実現し、また改善、強化を進める取り組みを表彰します。
- ④ 子どもと農業・林業・漁業：普段は土にふれることがない生活をしている子どもが、作物を育てる、調理する、食べるなど、農・林・漁の体験を通じて食を学ぶ取り組みを表彰します。
- ⑤ 地域と農業・林業・漁業：地域の多様な人々と農業・林業・漁業をつなぐ活動で、地域の課題解決や活性化につながる取り組みを表彰します。

審査会の審査結果講評は以下のとおりです。

「今年は、前年を上回る全国各地の 35 団体からお申し込みをいただきました。多くのご応募をいただき、応募団体の皆さまにお礼を申し上げます。また、それぞれの応募団体の、意義あるご活動に、敬意を表します。

応募状況を概観すると、①農福連携・林福連携・水福連携 5 団体、②若手従事者 3 団体、③スマート農業・林業・漁業 2 団体、④子どもと農業・林業・漁業 10 団体、⑤地域と農業・林業・漁業 15 団体からの応募がありました。応募団体の地域別では、東北地方 6 団体、関東地方 7 団体、中部地方 8 団体、近畿地方 4 団体、中国・四国地方 4 団体、九州地方 6 団体と全国各地からの応募がありました。

選考委員会では、「産直ドミノ基金®」の設立趣旨や、本アワードの趣旨に従って議論が行われました。CEO 特別賞については、ドミノ・ピザの CEO からの応援メッセージとして、特に若者が主体となり地域の課題を発見しながら挑戦している取り組みに対して、一層のスポットが当たるよう応援したいという想いで選考を行いました。

各部門についても、本アワードで、日本の農林水産業に関わる今と未来の課題にチャレンジする地域に根差した素晴らしい取り組みやチャレンジにスポットが当たることで、表彰される活動を後押しするものとなるかどうかについても、議論を重ねました。」

採択された団体および活動名称は、下記の通りです。

今後も、受賞された団体の活動を引き続き応援すると共に、応募してくださった全ての団体の皆様の今後の発展を願い、これからもニッポンの生産者の今と未来の応援に繋がっていきたいと考えております。

受賞先の 6 団体の活動を改めて取材させていただき、ウェブサイト等に掲載の上、ご報告させていただきます。

「産直ドミノ基金®アワード 2024」受賞団体（6 団体）

受賞団体の団体名、活動名称、賞金額は以下の通りです。概要は、事務局にて編集し記述しております。

【農福連携・林福連携・水福連携の部】

NPO 法人みり（埼玉県） 50 万円

活動の名称：視覚障害者でも農業ができる！「農福連携・倍速ラーニング」への参画による、農業を視覚障害者の仕事の一つにするプロジェクト

概要：埼玉県上尾市「領家グリーンゲイブルズ」にて盲重複障害者・視覚に障害のある人々に対し、自立支援や就労支援の一環として、農福連携事業、コーヒー焙煎、点字名刺製作などを行っている。施設外の様々な畑で同じ作業を繰り返し行うことで、障害者の技術習得速度を上げ、作業効率および生産性の向上を図る取り組みを実施している。

【若手従事者の部】

特定非営利活動法人中之条コネクト（群馬県）

50万円

活動の名称：次世代の担い手を育成！農業インターンプログラム

概要：農業人口の高齢化と減少の課題を抱える農家と、農業の実習先や就農先の確保に苦戦している東京都内を含む学校の双方課題を解決するため、インターン形式での農業研修を実施。高校生・大学生を対象に、夏休みや週末を活用した農業インターンを通じて、作物の生産だけでなく、加工や販売を行う農業経営者とのリアルな農業体験を提供している。

【スマート農業・林業・漁業の部】

株式会社さがみこファーム（神奈川県）

50万円

活動の名称：地域共生型ソーラーシェアリングによる地域活性化と課題解決の取り組み

概要：ソーラーシェアリング（太陽光発電と農業）手法を用いて、過疎化・高齢化が進む相模原市の山間部の耕作放棄地を借り受け、ブルーベリー・ブドウ・キウイなどを栽培する体験型農園「さがみこベリーガーデン」を運営。地域共生の取り組みとして、子育て世代の女性や障害者の雇用受け入れ、自治会への災害時の無償電源供給などを行っている。

【子どもと農業・林業・漁業の部】

特定非営利活動法人くにたち農園の会（東京都）

50万円

活動の名称：子どもたちの未来を耕し、生きる力を育む水田づくり

概要：国立市にて「土に根差し 共に生きる たくましい地域を次世代へ」をスローガンに、街中に残る水田を活かした子育て環境づくりに取り組む。小中学生を対象に、安心して通い続けられる居場所として、文化・気候・生態系など、主体的で総合的な学びに繋がる水田をフリースペースとして提供している。

【地域と農業・林業・漁業の部】

JA 徳島県牟岐女性部（徳島県）

50万円

活動の名称：地元農産品活用した異世代・他地域連携型の地域振興

概要：人口3,500人を割り込む過疎化が進む自治体・牟岐（むぎ）町の農産品である実生柚子をはじめ、もち麦やモリンガを活用した加工商品の開発・販売を行い、大学や学生団体と連携してレシピ開発、イベント開催、加工商品の販路開拓などに取り組んでいる。学生に対する農業体験や地域食のサポートなどにも積極的に貢献している。

【CEO 特別賞】

菊池農業高校 SDGs 研究班（熊本県）

100万円

活動の名称：竹資源を活用した持続可能な地域社会づくりを目指して

概要：農業高校の研究班として農、食、環境をテーマに、放置竹林や竹害の解決に取り組む。地域公園の竹林整備を行い、伐採した竹を活用した製作やワークショップの開催、竹チップを有機発酵肥料の段ボールコンポスト資材としての活用、タケノコの消費拡大のためのレシピ開発などを、地元の企業や行政、NPO 法人とも連携し行っている。

「Minds&Meals 端数寄付プログラム」のご案内

美味しいピザを食べて、ニッポンの農業の「今」と「未来」を応援しよう！

どのピザを購入されても、ご注文総額を100円単位に切り上げた端数(差額)を、お客様に任意で「Minds&Meals 端数寄付プログラム」に寄付いただき、社会や環境問題の改善に取り組む生産者の活動を支援していただけます。

美味しいピザを食べて、ニッポンの農業の「今」と「未来」を応援してください！

<https://www.dominos.jp/sanchoku/charity>

※端数寄付プログラムはオンライン決済でご参加いただけます。

例



商品代金 **¥4310**

ドミノ・デラックス **¥3880** + ポテトフライ **¥430**

¥90 端数寄付 (¥100未満)

お支払い金額 **¥4400**

カード名義人
DOMINO TARO ✓

「Minds & Meals」端数寄付 ?

ご購入金額の100円未満の端数を、「Minds & Meals」にご寄付いただけます。ドミノ・ピザを通じて寄せられた寄付金は100%、若者のメンタルヘルス支援団体と、産直ドミノ基金による日本の農林水産業支援団体に贈られます。

¥90 のご寄付をいただきありがとうございます。 ✓

¥4,400 ご注文を確定する

現金

■産直ドミノ基金®とは

ドミノ・ピザは、「ニッポンの生産者の今と未来を応援する」ことを目的に、社会や環境問題の改善をめざした具体的な活動をしている団体の方を応援するため、2022年4月に「産直ドミノ基金®」を設立しました。2022年に発売した『産直ドミノ・クワトロ』シリーズのお買い上げ1枚につき10円を積み立て、ニッポンの生産者の今と未来を応援するため、社会や環境問題の改善をめざした具体的な活動をしている団体の方を助成する公募助成を春季と秋季に実施。2022年度は農林支援8団体に、総額7,113,000円を助成いたしました。2023年5月からは、お客様に任意でご注文の総額を100円単位で切り上げた端数をご寄付いただける「端数寄付プログラム」を開始。よりチャレンジを応援しやすくなるよう、「助成」から「アワード」に応援のスタイルを変更し、2023年度は全6団体へ総額350万円の賞金を授与させていただきました。産直ドミノ基金®には、2025年1月末までに、22,712,782円のご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。

<https://www.dominos.jp/sanchoku/charity>

宅配ピザのパイオニア・国内売上 No.1

ドミノ・ピザは、日本で最初の宅配ピザチェーンとして、1985年9月30日にその歩みをスタートしました。以来、ピザデリバリー用バイク、ネット注文、ピザトラック、スマホアプリなどの革新と、ピザライスボウル、ピザ BENTO といった新しいピザの提案を続け、日本の宅配ピザ業界で売上・店舗数 No.1 として業界を牽引しています。2024年9月に創業39周年を迎え、私たちが目指すのは、お客様が幸せを感じる日々の「いい日」を、もっとハッピーにするお手伝いをする事。新たに「いい日、ドミノの日。™」を掲げ、味も素材もとことんこだわった、とびきりおいしい1枚を真心こめてお届けします。

【クレジット表記、及び一般のお客様からのお問い合わせ先】

株式会社ドミノ・ピザ ジャパン カスタマーサポート <https://www.dominos.jp/feedback-form>